

アカカミアリ

分類: ハチ目アリ科

学名: *Solenopsis geminata*

和名: アカカミアリ

英名: Fire ant

別名・流通名: ー

原産地と分布: 南米 (北米、オーストラリア等に移入定着)

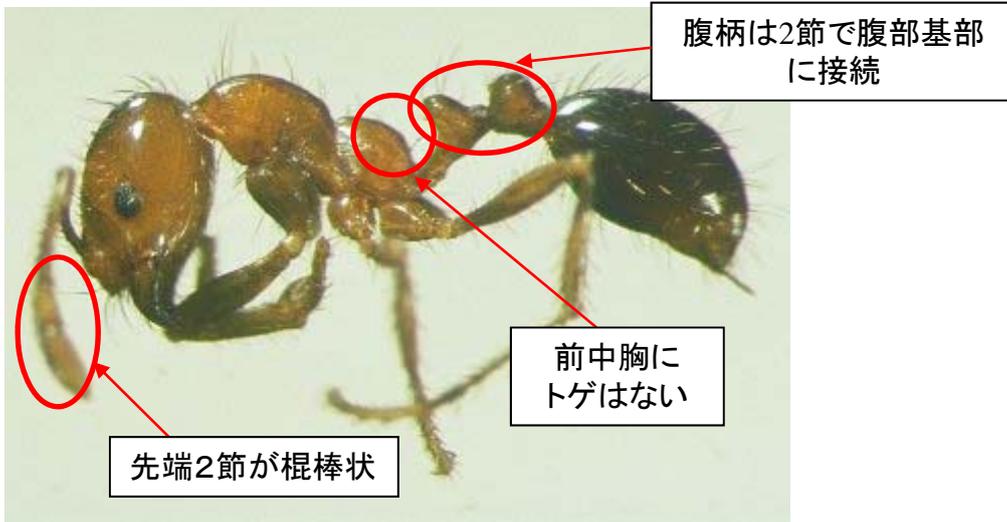
国内では硫黄島に定着。

沖縄島、伊江島から記録があるが近年は確認なし。

未判定外来生物: なし。

種類名証明書添付生物: アカカミアリ、ヒアリ

形態的特徴: 体長3～8mm。赤褐色で頭部は褐色。頭部頭盾中央に1本の剛毛をそなえる。触角は10節で先端2節は棍棒状。腹柄は2節で腹部の基部に接続する。複眼は20個以上の個眼で構成される。働きアリには大型のものと小型のものがあり、大型の個体の頭部は肥大し四角形状。【近似種との区別についてはヒアリの項参照】



大型の働きアリ



小型の働きアリ



特記事項: *Solenopsis*属は世界に広く分布し、これまでに270種が知られている。そのうち10種程度がヒアリ類 (Fire Ants) とされている。ヒアリ類はアルカロイド性の毒を持ち、腹部の毒針で刺されると激しい痛みがあり、強いアレルギー症状を起こすことがある。